

サプライヤーとのかかわり

基本的な考え方

理想科学は環境に配慮した製品を開発、生産、販売、リサイクルするため、環境負荷の少ない部品、原材料などの調達を、サプライヤーとのパートナーシップによって、推進しています。

サプライヤー、調達品についての品質基準を設定

製品を構成する部品、原材料、補助材(生産の際に使用する接着剤、はんだ、塗料など)は、「理想科学グループグリーン調達基準」に則り、基準をクリアしたものを調達しています。

調達先であるサプライヤーに対しては、環境関連法・条例などの遵守、当社の環境関連物質の規制への遵守とともに、ISO14001などの環境マネジメントシステムの構築と運用を求めています。

環境マネジメントシステムの構築・運用が未整備なサプライヤーに対しては、エコステージ*の認証取得を支援しており、サプライチェーン全体での環境配慮に努めています。

※環境マネジメントシステムの一つ。一般社団法人エコステージ協会が評価・認証を行っている。



「理想科学グループ グリーン調達基準」説明会

不適合品が発生した場合の対策

使用禁止物質などによる不適合品が発生、あるいは納入された疑いが出た場合は、直ちに当社に報告し、流出防止、再発防止に努めることを求めています。

サプライヤーから不適合情報を受け取った場合は、すみやかに社内で情報を共有し、必要な調査・処置を行うとともに、万一品質や安全にかかわる製品が市場に流出した場合は、Webサイトや他のメディアを通じてお客様に伝えるしくみを定め、運用しています。

また、サプライヤーから納品された部品を、定期的に蛍光X線分析で確認していますが、これまでに、不適合は検出されていません。



含有化学物質検査

東日本大震災時の対応

復旧したサプライヤーからの調達を継続

東日本大震災で被災したサプライヤーからの部品・原材料の供給が止まった期間、従来品と同等の品質が確保されていることを確認したうえで、一時的に別のサプライヤーから、部品・原材料を調達し、お客様にご迷惑を掛けることなく、製品・消耗品の提供に努めました。

調達先が復旧した現在では、元のサプライヤーからの供給に戻して生産しています。